

村の誘致工場に東京電化が

待望の誘致工場がきまった
それも国内はもちろん国際市
場で大モテの東京電化KKで
同社製品はいま、つくって
もつくっても需要に追いつか

ないという、まさに業界の
寵児である。しかし村が、
このチャンスを活かせるかの
鍵は、労働力を確保できるか
にあり懸命だ。

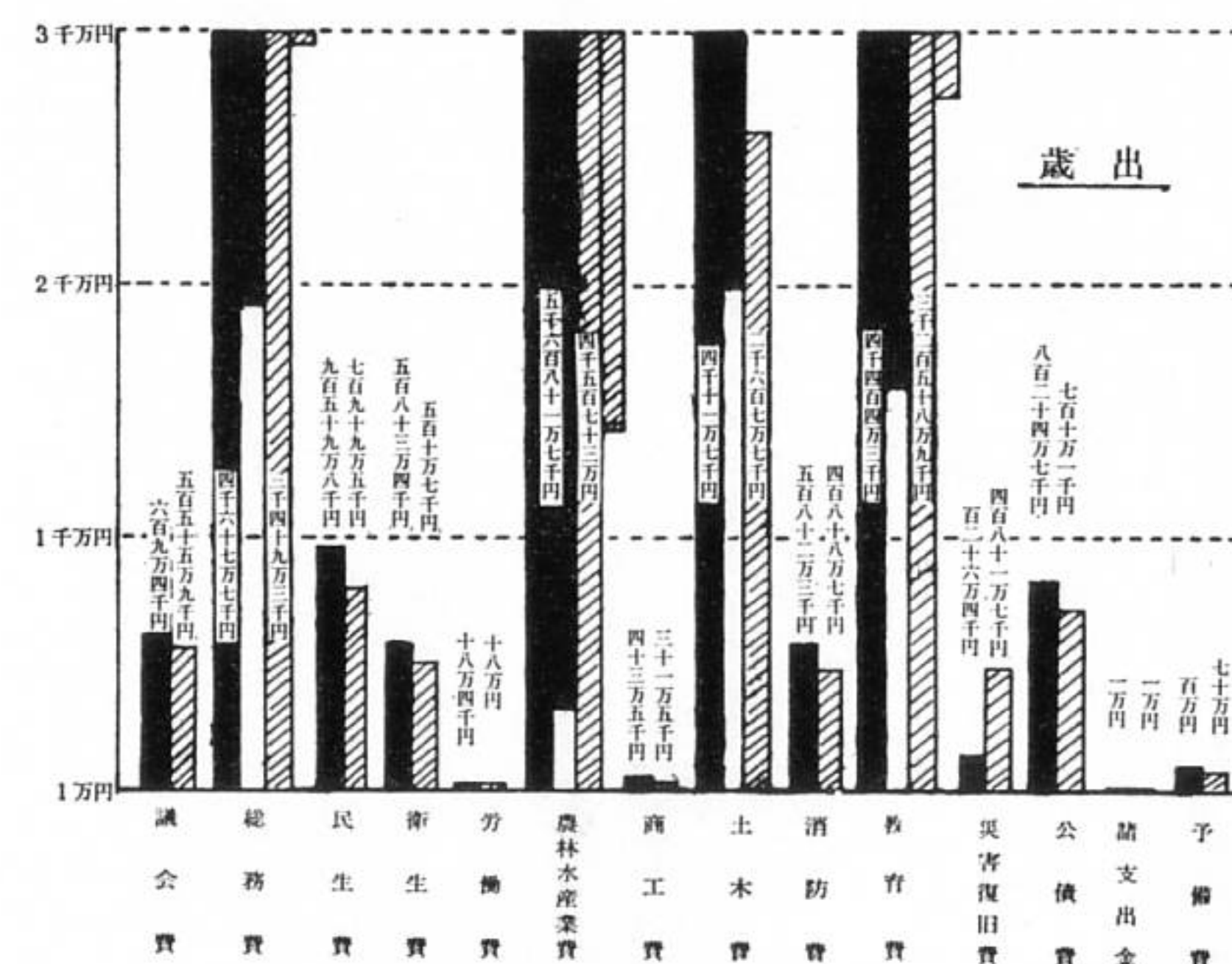
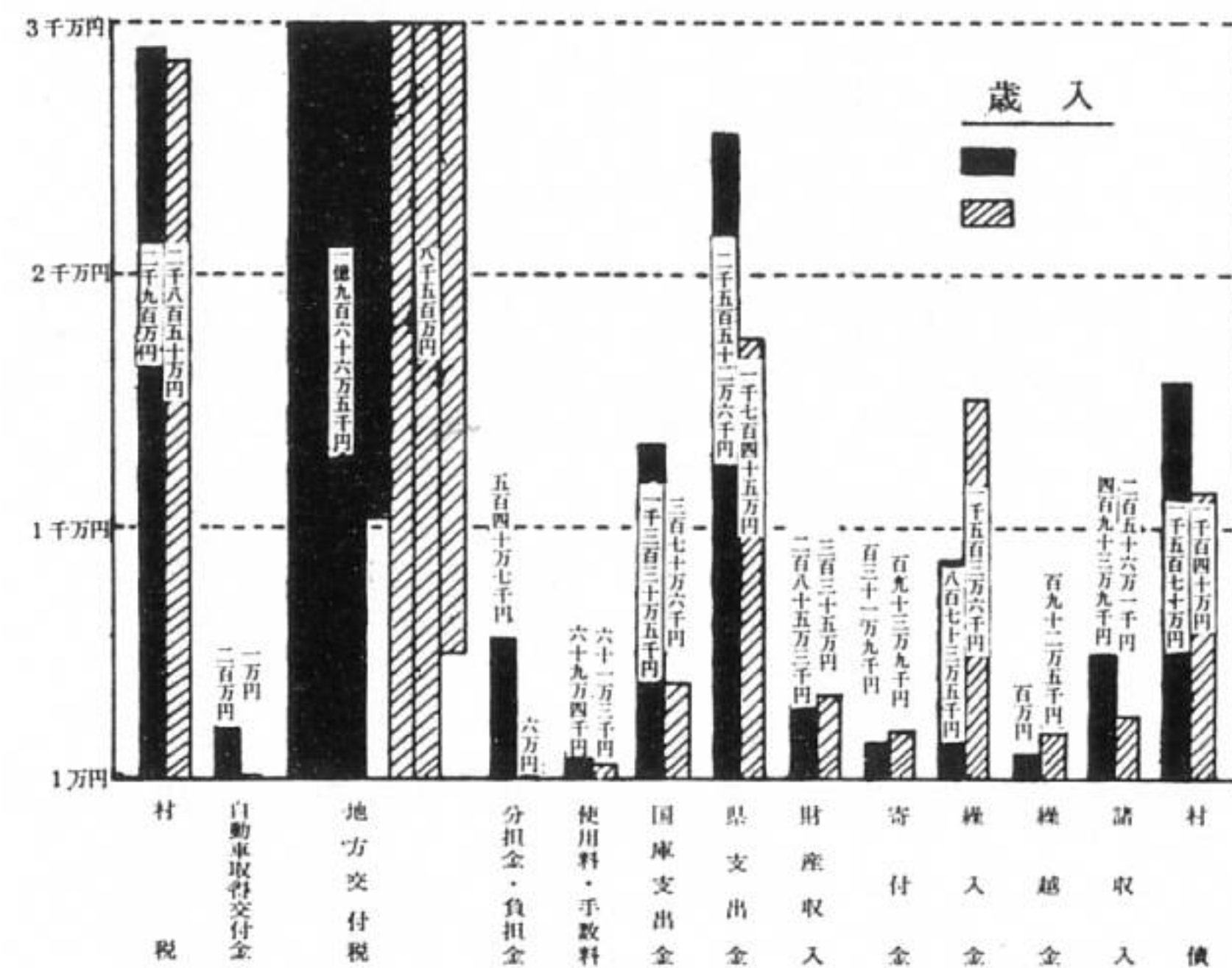
五月一日から仮操業

申込みは役場総務課へ

住民の各層から切望され
ていた誘致工場がトントン
拍子に決まった。誘致され
るのは電子材料のトップメ
ーカ、東京電化化学工業
KKセラミック事業部専属
会社として、本村に設立が
決まった、共和電子工業KK
である。

東京電化の主製品は、カ
ラテレビ、通信機器など
電子工業の重要部品である
フエライト・コア、磁気
コンデンサなどの、いわゆ
る磁性材料であり、近代産
業の花形として需要はうな
ぎのぼりといわれている。
本村に設立される共和電
子工業KKは、旧定時制高
校々舎を利用して操業する
もので、ここでは磁性コン
デンサ加工が主な作業であ
り、5月1日から仮操業、
6月1日からは本格操業に
入る。

44年度一般会計予算グラフ（前年度との比較）



東由利村報

第141号 1969・4・1

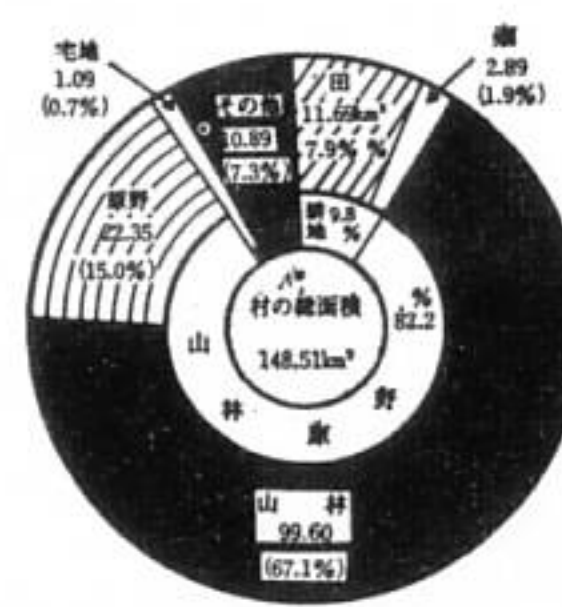
発行 秋田県東由利村役場 印刷 KK本間印刷所
毎月1日発行(1部8円) 昭和42年7月21日第三種郵便物認可

世帯と人口

世帯数 1,595世帯
人口 7,530人
男 3,700人
女 3,830人
前月に比し世帯は16の減
人口は154の減

財政

一般会計 220,143千円
特別会計 57,349千円
国保 55,068千円
内訳 黒診 799千円
簡水 939千円
玉財 543千円



要望つけ十九議案 原案可決

東由利中学校 校章、校歌は公募になど

昭和44年第二回東由利村議会定例会は3月17日招集され上掲の一九議案は一件の報告事項を審議した。44年度一般会計予算案と特別会計予算案は総務委員会に付託し、各常任委員会が要望事項として消防体制の強化・ゴミ処理重点部局の指定・集団多収穫競争会は食味のよい米づくりを主体に、などを付して原案どおり可決。25日午後9日間にわたる会議を終えた。

議会は17日に開議、冒頭、小松村長が施政方針説明、ついで佐藤教育委員長が教育方針説明を行なった。これに対し高橋俊一氏ら二氏が一般質問に立ち、今後、村政がとるべき方向について村長の考えをたじた。

44年度一般会計予算(二億二千四百三十三万三千円)43年度当初予算に比し二八・三割増、国民健康保険事業勘定特別会計予算(五千五百六十八万八千円)同比一四・四割増。黒瀬診療所特別会計予算(七十九万九千円)同比一〇・二割増。簡易水道事業特別会計予算(九十三万九千円)同比八・九割減)。玉米財産区特別会計

役場全体の協調で 人件費の節約に

審査の過程では、いろいろ要望が出され、25日の本会議で総務常任副委員長がまとめて報告(委員長欠席のため)、各予算案は原案どおり可決された。

役場全体の協調に求める(機

役場全体の協調に求める(機

春の火災予防 10日から

起注が火災、乾燥が続く、火の元には十分の注意を

呼び名も新しい東由利中学校。過去13年余のわがが校、これに成さずにおれなかつた。

東由利中学校。人々の期待と新入生たちのたくましい意欲を秘めて、開校と入学式は午前、一一五五人の新入生の下郷校舎。午後、六五五人の新入生の玉米校舎で厳粛に行なわれた。【写真は玉米校舎で】

賞与は年二回。定期昇給は年一回。通勤、残業手当支給社会保険あり(健康保険、労働保険など)

勤務 休日週に一回。一日の実働時間七時間四十分。

申込みと問合わせ先△東由利村役場総務課課長(履歴書(写真貼付)に医師の健康診断書と戸籍謄本を各一通送えて申込んでください。

保健婦さん着任 期待ひ さいい保 健婦(小 松志津子 下通22才、写真)

教職員定期異動

東中・木村氏 宿小・佐藤氏 柚小・斎藤氏

【転入】住吉小(法内小)阿部清治。▼玉米小(鮎川小)吉田数子。(法内小)高橋幸子。(院内小)三浦哲雄。(玉米中、養教)阿部富。▼山小(小友小)斎藤周治。▼老方小(鶴舞小)阿部繁美(玉米小、祝分)佐藤キミヨ。▼蔵小(小友小)菅原賢一。(下川大内小)村上八千代。(新山小)斎藤貞治。▼宿小(西目小)佐藤敏英。(新山小)佐藤良子。(岩谷小)村上政彦。▼東由利中木村利三郎。▼玉米校舎(南中)佐藤大作。(石沢中)小松昭作。(金浦中)阿部辰男(象中)三浦玲子。(矢島中)高橋隆。▼下郷校舎(南中)千田隆。(金浦小)佐々木昭二。

【転出】(玉米小)亀田小、佐藤瑞夫。老方小、佐藤キミヨ。(袖山小)県教委、丸山亮。西沢小、石垣久五郎。松浦壁功。同、大沼優子。

【退職】(宿小)木島正造遠藤タマ。▼(住吉小)講師田口睦子。(老方小)同、今野賢一。【注】(一)内は前任校。◎印は校長。

本在高校下郷分校

【転入】(大館南)伊東孝紀(由利高)講師、加藤昌雄。(矢島高)同、伊藤恵子。

【転出】能代北定、佐藤隆。【退職】講師、小野玲子。同浦壁功。同、大沼優子。

消防団長再任

このほど本村消防団長の任期満了にともなう推せん会が開かれ、消防幹部会の万が一一致で前団長の佐々木直三郎氏(本村大琴、五五才写真)が四たび、その職についた。なお同氏の消防歴は長く、39年余におよんでおり、この間には消防人の最高栄誉である、日本消防協会からの功績章をはじめ、数々の表彰を受けている同氏は団指導力にも定評があり期待されている。



期待ひ さいい保 健婦(小 松志津子 下通22才、写真)

申込みと問合わせ先△東由利村役場総務課課長(履歴書(写真貼付)に医師の健康診断書と戸籍謄本を各一通送えて申込んでください。

保健婦さん着任 期待ひ さいい保 健婦(小 松志津子 下通22才、写真)

村税完納順位表

順位	組 合 名	完納月日	区 分
1	日 照 坂	43.11.2	納
2	倉 宿	43.11.11	"
3	小	43.11.30	"
4	奥板ガ	43.12.20	"
5	下 小	43.12.23	指
6	祝 屋	43.12.24	"
7	桂 沢	43.12.26	納
8	岩 台	43.12.27	"
9	中 館	43.12.31	"
"	舟 沢	"	"
"	高 木	"	指
"	畑 屋	"	納
"	"	"	"
14	島 第1	44.1.21	指
"	大 琴 蔵	"	"
16	蔵	44.1.22	納
"	茂 沢	"	"
"	向 田	"	"
19	琴 第3	44.1.23	指
20	大黒 沢	44.1.24	納
"	野 田	"	"
"	新 処	"	"
"	葺 沢	"	"
"	智 者	"	指
25	蔵 新	44.1.25	"
26	沼	44.1.27	"
27	須 郷	44.1.28	納
"	泡 淵	"	指
29	下 通	44.1.29	"
30	十 二ノ	44.1.30	"
"	高 下	"	納
"	下 山	"	指
"	琴 第2	"	"
"	宮 崎	"	納
"	土 前	"	指
36	時 沢	44.1.31	"
"	田 山	"	納
"	上 代	"	"
"	横 通路	"	"
"	五 海	"	"
"	大 吹	"	"
"	久 保	"	"
"	地 下ノ	"	指
"	館 合 新	"	"
"	石 高	"	"
"	松 柴	"	"
"	新 沢	"	"
"	八 日	"	納
"	中 寺	"	指
"	横 田	"	"
"	袖 山	"	納
"	上 里	"	指
"	新 町	"	"
"	大 台	"	年納
"	高 戸	"	"
"	湯 出	"	納
"	小 家	"	"
"	黒 ノ	"	"
"	宇 戸	"	"
"	須 郷	"	"
"	下 小	"	納
"	杉 館	"	指
66	館	44.2.18	年

2月18日、43年度の県民税と、村民税・固定資産税などの一般村税、国民健康保険税が完納されたことで、4年連続完納の金字塔がうちたてられた。これは早期完納という点では昨年に引き続く全県トップの成績である。そこで体質改善されていく納税組合を分析しながら、今後のあるべき姿を探ってみた。

及が叫ばれたゆえんがあり、その歴史が40年度にしてはじめて村税完納が果されたのであった。

この村税完納が、4年連続して達成された間に、納税の体質がどのように改善されてきたかをグラフでみてみよう

4月末までに、固定資産税第一期と軽自動車税全期をなどのように、納期内に納められるのが納税の理想であるこれが、完納初年度の三組合から43年度には三三組合に達している。

納期を失した村税は10月末日を、また1月末日までのそれは1月末日を、それぞれ指定納期と定めて、それ以内に納められた組合が、40年度の一四から42年度の四四をビークにして43年度では減少、納期内完納の理想型に移行したことを示している。

いずれの納期をも失した、年度末完納と呼ばれるスベリ込み型が40年度の四九組合という圧倒的数字から43年度には二組合に減じ、一つの可能性を示している。これについ

2月、3月、5月をのぞく各月には、それぞれ何らかの村税の納期があるが、そのない運動をすと言っている

納税組合の強化策
報償金を有利に

村税完納をすすめる立場から本村では「村税完納報償金」を交付して納税組合の強化育成につとめている。

この「報償金」は納税組合補助と完納報償の両面政策であるが、まず①納税組合補助では平等割として一五戸以下五〇〇〇円、一六〜三〇戸八〇〇円、三一戸以上一、〇〇〇円。世帯割として一世帯あたり納期内で二〇〇円、指定納期内で一〇〇円、年度末完納で五〇円であり、この積算額が交付される。

これに併せて、②完納報償金では世帯割額が一世帯あたり、納期内で六五〇円、指定納期内四五〇円、年度末三五〇円によって積算された額とが交付される仕組みである。

それでは、本村の平均的な組合として、組合員二五世帯という、ある納税組合を例にかりに納期内、指定納期内、年度末に村税を完納した場合に、どれだけの報償金が交付されるか、それぞれ、そのケースごとのがいを表にしてみよう。

…今月の納税：
固定資産税 第一期
軽自動車税 全期

しかし何を基準に定めたらよいかは、決定的な行政指導がないので他町村との均衡上適切な額を答申した。またそのためにも、日常の議会活動をとらして住民の信頼を得るようにと、全委員が一致して要望をした。

▼43年度の村一般会計補正予算。執行不要な経費を整理して二六一円を追加、総額を二億一萬九千円とした。この中の主な使途は▽財政調整基金への積立金四萬七千円。家畜診療所運営費補助三〇萬円▽庁用印二九萬円。▽庁用七七萬円。▽施設負担金一七萬圓用ブルドーザー一五萬円。健康保険特別会費八〇萬五千元を追加して総額を四千八百七十五萬円とする。これは療養諸費の不足分百八十九萬八千円を加え、ほかを減額補正したものである。

バイク、トレーラー
役場でナンバーを
4月から新年度の納税がはじまります。軽自動車、バイクトレーラーなど、▽前から持っているが、まだ届出されていない方。▽新たに売買された方▽廃車または交換された方は役場税務課へ届け出してください。

□おわび□
3月29日付で予算議会の模様を号外発行した関係上、4月1日号はおくれました。村民各位のご理解を願います。

を重視、前提としては改定の必要を認めた。しかし一部住民の中には反対意見もあるうと考え、公平不偏の立場にたち、他町村などの関係資料を調査すると共に、思い思いの意見をを出し合った。

村長ら三役は任期を定められてはいるが、専任の常勤職員という立場では一般職の職員とかわらない。

本村の一般職給与は、昭和40年9月以来四回にわたって改定され、そのため約一・八・二割の給与上昇を見ている。

このこと、財政規模が類似した他町村の三役給の実態を調査した結果、一・八・二割を加えたあたりが新給与としては妥当であると、同審議会

43年度最終補正予算 執行不要を整理

▼43年度の村一般会計補正予算。執行不要な経費を整理して二六万円を追加、総額を二億十一万九千九百五十円とした。この中の主な使途は▽財政調整基金への積立金四万七千七百八十二円▽家畜診療所運営費補助三〇万円▽庁用印刷製本費など二九万九千九百九十九円▽庁用事務機購入費二七万円。▽老人ホーム建設負担金一七万六千九百九十九円。▽除雪用ブルドーザー借上げ不足分一五万九千九百九十九円。

▼43年度国民健康保険特別会計補正予算。六〇万五千九百九十九円を

追加して総額を四千八百七十五万円とする。これは療養諸費の不足分百八十九万八千円を加え、ほかを減額補正したものである。

**バイク、トレーラー
役場でナンバーを**

4月から新年度の納税がはじまります。軽自動車、バイク、トレーラーなど、▽前から持っているが、まだ届出されていない方。▽新たに売買された方▽廃車または交換された方は役場税務課へ届け出してください。

□ おわび □

3月29日付で予算議会の模様を号外発行した関係上、4月1日号はおくれました。村民各位のご理解を願います。

委員会の委員を重視、前提としては改定の必要を認めた。しかし一部住民の中には反対意見もあるうち、他町村などの関係資料を調査すると共に、思い思いの意見をを出し合った。

44年1月27日、村長は本村特別職員という立場では一般職の報酬等審議会(会長小松忠亮、委員小松正之助、小松民三郎、長谷山理一郎、木島正造)に以上五氏は村内公共団

村長ら三役は任期を定められてはいるが、専任の常勤職員と云う立場では一般職の職員とかわらない。

本村の一般職給与は、昭和40年9月以来四回にわたって改定され、そのため約一八・二割の給与上昇を見ている。

このことと、財政規模が類似した他町村の三役給の実態を調査した結果、一八・二割を加えたあたりが新給与としては妥当であると、同審議会を

43年度最終補正予算 執行不要を整理

▼43年度の村一般会計補正予算。執行不要な経費を整理して二六万円を追加、総額を二億十一万九千九百五十円とした。この中の主な使途は▽財政調整基金への積立金四万七千七百八十二円▽家畜診療所運営費補助三〇万円▽庁用印刷製本費など二九万九千九百九十九円▽庁用事務機購入費二七万円。▽老人ホーム建設負担金一七万六千九百九十九円。▽除雪用ブルドーザー借上げ不足分一五万九千九百九十九円。

▼43年度国民健康保険特別会計補正予算。六〇万五千九百九十九円を

追加して総額を四千八百七十五万円とする。これは療養諸費の不足分百八十九万八千円を加え、ほかを減額補正したものである。

**バイク、トレーラー
役場でナンバーを**

4月から新年度の納税がはじまります。軽自動車、バイク、トレーラーなど、▽前から持っているが、まだ届出されていない方。▽新たに売買された方▽廃車または交換された方は役場税務課へ届け出してください。

□ おわび □

3月29日付で予算議会の模様を号外発行した関係上、4月1日号はおくれました。村民各位のご理解を願います。

感動あたる教育を

私の念願する教育……それは、感動し、眼を輝かせて、真剣にぶつかってくる子ども……こんな姿の子どもにした
い。

子ども学校生活の思い出、それら

きを大切にし、子どものつ
ぶやきに注意し、ひとりひ
とりの発言を大切に、表

情に注意し、感動を与えて
行く教育をしたい。

子どもひとりひとりの発
言、行動を通して、心の宝
石を磨きあげてゆく。心に
残る授業、感銘を与える教
師、心のふるさととしての

感動

子ども

もう少しのやわらかさがある。にこやかな母の表情が、

眼に輝き

わたえる教育を

その子の人間性の形成に深い影響を与える。教師の明るさがその子の偏狭さからの脱出をはかってくれる。

今年も五、六年全員をつれて本荘市の器楽コンクールに出場してきた。鶴舞小学校の大ステージで「禁じ

との感動を知った。長い期間の苦しい練習の結果の感動であることも知った。

また、今年は理振法の適用を受けた。おかげで理科は急速に設備が充足された日々の理科授業で、器械器具を使用できる楽しさ、実

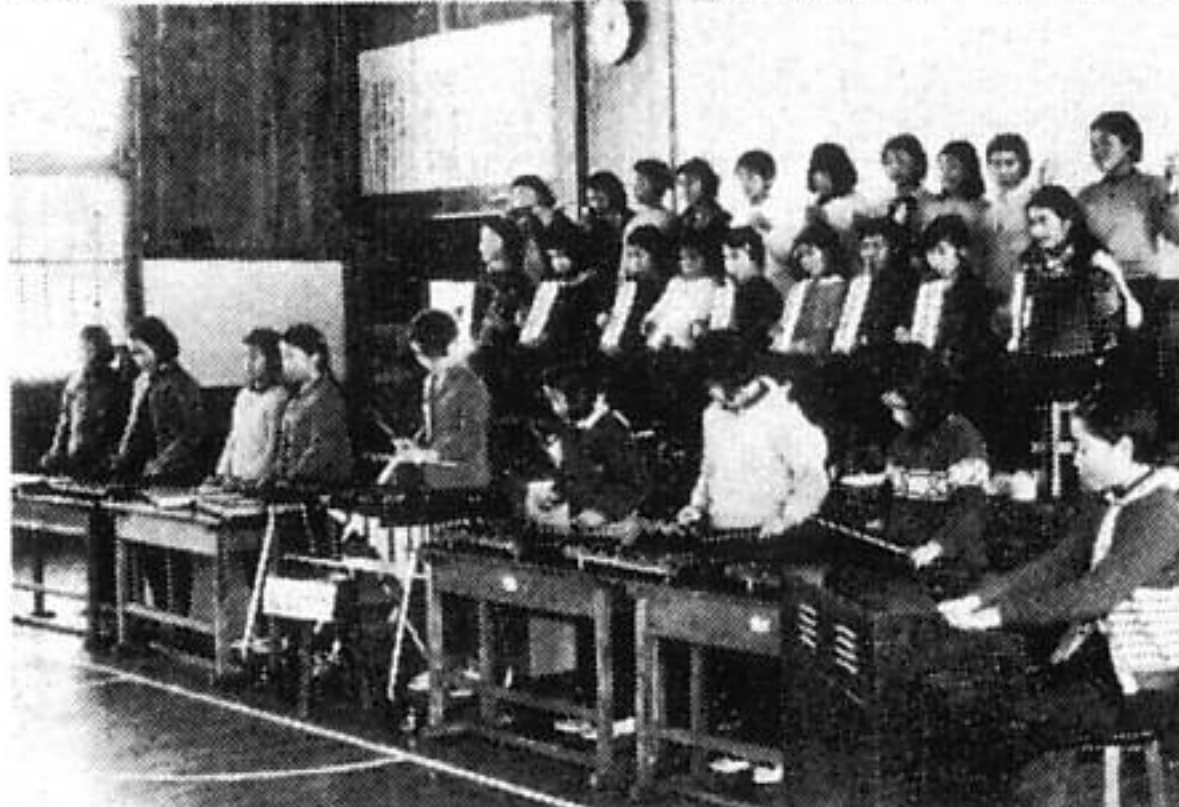
協調の意欲で、よく響くこ

奥村徳男 校長

している要因として、現
 都市の学校ではいわれて
 る。
 これは地域だけの問題、
 だけの問題だろうか……
 人の世界はどうだろうか
 私ども教師は、先ず職業
 識に徹し、やる気を出そ
 う。教師がやる気を出せば
 どもは必ずついてくる筈
 だ。
 【老方小学
 長・奥村徳男氏・寄稿】
 真）上、理科実験室にて
 、器楽コンクール出場メ
 ーによる見事な合奏。



奥村徳男 校長



交通事故の死亡者に五〇万円を骨子とした制度を、県内各市町村で組合をつ

40年9月に改正して以来す
え置かれていた三役（村長・
助役・収入役）の給与月額を
44年1月から改正した。

村長 八〇、〇〇〇円を
九四、〇〇〇円に
助役 六四、〇〇〇円を

小学校紹介シリーズ
るかに鳥海山を眺め、
をきく老方小学校でも
ら五・五匹はなれた相
童数は本校一七一人、

第三回目の登場は、眼前はうしろに高瀬川のせせらぎ。同校は本校と、ここから沢分校からなっており、児分枝一四人を数えている。

を深く印象づける生活を送
らせた。

それにしても、地域の大
人の表情は少しかたくな
いだろうか……人間関係に
いても、家庭においても、

られた遊び」「クシコス
郵便馬車」の二曲を演奏し
てきた。昨年は「スケータ
ーワルツ」「小学校の思
出」の二曲をやった。ピア
ノを弾く子、オルガン、マ
ンドリン、メロデオン、アコ
ーデオン、チェロ、バスの

観察にむける子どもものの眼輝やき……ここにも真剣取組む子どももの感動の姿ある。